

じんごうかめづかこふん

# 神郷亀塚古墳

(滋賀県指定史跡)

所在地：東近江市長勝寺町



神郷亀塚古墳全景



## 遺跡の概要

神郷亀塚古墳は和田山の北側にある乎加神社の北側にあり、古墳は「亀山」と呼ばれ、神社の境内地として地元の人たちによって守られてきました。

平成12年に実施した発掘調査によって3世紀前半に造られた国内最古級の前方後方墳であることがわかり、平成16年に県の史跡に指定されました。

平地に築かれた出現期の古墳で墳丘の形や高さがわかるのは全国でも現在この古墳のみです。

古墳の西側には弥生時代後期～鎌倉時代の湖東地域の中心集落である斗西遺跡、中沢遺跡、法堂寺遺跡があり、古墳の主はこの地域を治めていた人物と考えられます。

前方部周溝と斗西遺跡（後方の住宅地）

神郷亀塚古墳は全長 36.5m の前方後方墳で前方部が 14.5m、後方部が 22m あります。古墳を取り巻く周濠は後方部が幅 12.5m、前方部は 3m です。現在、地表から約 3m の高さの墳丘が残っています。墳丘は周溝の土を盛り上げて築かれたと考えられます。

墳丘の後方部からは2基の木槨墓（埋葬施設の一つ）が並んで見ついています。

墳丘から出土した土器の年代から判断すると、古墳の築造は3世紀前半と推定され、国内で最古級の前方後方墳となります。

古墳の西側には弥生時代末の土器が埋納された溝と同時期の住居跡が発見され、墓域を定め、古墳を造っていた時に祭りが行われていたと考えられます。



神郷亀塚古墳測量図

## お か 乎加神社（神郷町）

神崎郡の式内社として延喜式に記載されている神社です。本殿は明治中期に伊勢神宮から移築され、その時に拝殿などの建物をすべて建て替えています。



平成 15 年に国登録文化財に登録されました。



神郷亀塚古墳と乎加神社の森、和田山

## ★神郷亀塚古墳には・・・



所在地：東近江市長勝寺町  
 アクセス：JR琵琶湖線能登川駅から徒歩 25 分  
 名神高速道路八日市 I.C より車で 25 分  
 乎加神社から案内板があります。



東近江市の遺跡シリーズ7「神郷亀塚古墳」

編集・発行：東近江市教育委員会 埋蔵文化財センター

〒521-1225 滋賀県東近江市山路町 2225

TEL:0748-42-5011 IP:0505-801-5011 FAX:0748-42-5816

[平成 23 年3月発行]

このパンフレットは地域活性化交付金(住民生活に光をそそぐ交付金)を得て作成しました。